

教員の教育・研究活動報告

役職／職名	准教授	所属	現代国際学部 国際教養学科
ふりがな	つるもと かおり	生年	1971年
学歴	国際基督教大学教養学部社会科学科卒業（1994年） サセックス大学大学院修士課程メディア・スタディーズ専攻修了（1995年） ロンドン大学大学院博士後期課程社会学専攻修了（2001年）		
学位	学士[国際基督教大学]（1994年）、修士[サセックス大学]（1995年）、博士 （社会学）[ロンドン大学]（2001年）		
研究分野	文化社会学、メディア、ジェンダー、日本研究		
研究テーマ	まちづくり活動 災害ボランティア 日本の近代化 University of London		

著書

Elections as Popular Culture in Asia	共	2007年	Routledge	編集者：Beng-Huat Chua（シンガポール大学教授・アジア研究所長）。 担当部分：'第9章 The De-Personalized is Politically-Correct Japanese Electioneering Practices in Mid-Life Crisis' (pp. 172-90)
トヨティズムを生きる一名古屋発カルチュラル・スタディーズ	共	2008年	せりか書房	編集者：鶴本花織、西山哲郎、松宮朝。担当部分：「第11章」(pp. 149-160) および「むすび」(pp. 165-183)
カルチュラル・スタディーズ入門	共	1999年	作品社	編集者：毛利嘉孝。担当部分：「第三章 テクストとコンテクスト」(pp. 113-65)。 原著：Turner, G. (1996) '3 Texts and Contexts' in British Cultural Studies, London and New York, Routledge, pp. 81-121.
絶え間なき交信の時代—ケータイ文化の誕生	共	2003年	NTT出版社	担当部分：「オランダと米国を比較して」(pp. 136-60)、「フィンランドにおける子供と一〇代のモバイル文化」(pp. 220-53、岡田朋之共訳)、「不在なる存在の挑戦」(pp. 298-316、岡田朋之共訳)。原著：Katz, J. & Aakhus, M. (Eds) Perpetual Contact: Mobile Communication, Private Talk, Public Performance, Cambridge, Cambridge University Press.
Feeling Asian Modernities: Transnational Consumption of Japanese TV Dramas	共	2004年	Hong Kong University Press	編集者：岩淵功一。担当部分：'The Representation of Femininity in Japanese Television Drama of the 1990's'。 原著：伊藤守著「90年代、日本のテレビドラマに見るFemininityの表象」

Social Formation of Japanese Subjecthood Between 1868 and 1905	単	2001年	University of London	博士論文 計342頁 指導教官： Nikolas Rose 試験官： Paul Gilroy Anthony Woodiwiss
---	---	-------	----------------------	---

The Meaning and Effect of Mappuzukuri (Map-making) in Machizukuri (Community-Building) Activities in Nagoya	単	2006年7月 21日	Association for Cultural Studies Cross Roads Conference	開催場所：Istanbul Bilgi University 開催日：2006年7月20 ～23日
Visitation of New Economy upon Nagoya's Haadokoa/Hardcore Subculture Scene	単	2007年6月 17日	Inter-Asia Cultural Studies Shanghai Conference	開催場所：Shanghai University 開催日：2007年6月15 ～17日

主な教育上の業績

大正十三年の改訂に因り、改訂

活動事項	年月	備考
名古屋外国語大学 学生厚生委員	2006年4月～現在	
2009年度日本政府（文部科学省） 奨学金外国人留学生（研究留学生）の指導教員	2009年10月1日～2011年4月	

主・次欄別エントリ検索

資格・免許の名称	取得年月	発行者・登録番号	備考
英検1級	1990年9月	公益財団法人 日本英語検定協会	優秀賞受賞
国連英語部門特A級	1990年9月	日本国際連合協会	
TOEFL 667点	1993年10月	ETS (Educational Testing Services)	
TOEIC 990点	2008年3月	ETS (Educational Testing Services)	

社会的活動等

活動事項	期間（年月）	活動機関名
シンポジウムの実行委員長：カルチュラル・タイフーン in 名古屋「市民／文化／経済」	2007年6月～2008年7月	カルチュラル・タイフーン
カルチュラル・タイフーン運営委員	2010年3月～	カルチュラル・タイフーン

所属学会

所属学会名称

所属学会名称
東海社会学会、日本社会学会

所属学会及び役員名	期間（年月）	備考
日本社会学会 社会学教育委員	2010年3月～2012年3月	
日本社会学会 IJJS (International Journal of Japanese Sociology) 編集委員会	2012年3月～現在至る	

期間（年月）	事項	備考
2003年4月～2004年3月	慶応大学環境情報学部非常勤講師	
2009年9月～2011年3月	早稲田大学国際教養学部非常勤講師	
2004年4月～2009年3月	名古屋外国語大学現代国際学部専任講師	
2009年4月～	名古屋外国語大学現代国際学部准教授	

主な担当科目と授業の改善と工夫

担当科目名	対象学部・学科
カルチュラル・スタディーズ	全学部対象、二年生以上

メディア批評

英文日本事情	留学生対象、二年生以上
--------	-------------

授業の改善と工夫